

学校給食だより 秋田っ子給食

NO-25

公益財団法人 秋田県学校給食会

12月10日(金) ドラマ「おいしい給食」スタート!!



ドラマシリーズ「おいしい給食」がAKTテレビ(8チャンネル)で 12月10日(金)からスタートしました。放映時間は月～金曜日の 15:15～15:45です。

「学校給食」をテーマにしたとてもおもしろいドラマです。

ぜひ、録画をしてチェックしてみてください。今、学校給食が熱く注目されています。

- | | |
|-----------|----------------------|
| 12月10日(金) | 第1話「鯨の竜田揚げ」 |
| 13日(月) | 第2話「魔法の粉 ミルメーク」 |
| 14日(火) | 第3話「4番サード、ソフトめん」 |
| 15日(水) | 第4話「八宝菜に欠かせないもの」 |
| 16日(木) | 第5話「酔豚は大人の証」 |
| 17日(金) | 第6話「ワンタンスープと名前の長いパン」 |

「80年代。ある中学校で、給食マニアの教師と生徒が、静かな「闘い」を続けていた――それは、どちらが給食を「おいしく食べるか」。深夜ドラマの定番ジャンル「食モノ」満を持して、「選択の余地なき食」に挑む。」

(<https://oishi-kyushoku-tv.com/intro/> 参照 2021年12月11日))

「1984年夏。常節中学校の校門に立つ数人の教師と当番の生徒。登校する生徒たちに挨拶している。その中に立つ教師、甘利田幸男（市原隼人）には秘密があった。

それは、給食に愛がある故にそれを愛せない奴を許せない「給食絶対主義者」であること。給食のために学校に来ているといっても過言ではない。しかし、給食マニアの教師・甘利田は、ただ心の奥底で給食を愛するだけ。教師が生徒以上に給食を楽しみにしているなどと知れたら、威厳が失墜するからだ。だが、そんな彼の前に一人の生徒が挑戦状を叩きつけることになる。

彼の名前は神野ゴウ（佐藤大志）。給食に愛がある故に変革を求める13歳だ。どちらが給食を「おいしく食べるか」。給食マニアの教師と生徒の、静かな「闘い」がはじまろうとしていた。一方、御園ひとみ（武田玲奈）が、3ヶ月の臨時雇いで、常節中学校に赴任してくる。彼女は甘利田が担任を務める1年1組の副担任を受け持つことになるが、赴任早々に給食費が無くなる事件が起こる…。」

(<https://oishi-kyushoku-tv.com/story/> 参照 2021年12月11日))

「綾部真弥監督コメント」

今まで誰も観たことのない、極上の給食エンターテイメントが遂に完成しました。最高に面白く仕上がってます。食欲を掻き立て、郷愁を感じ、新展開に驚くはずです。懐かしい給食と、その時間。そして、食べる甘利田、歌う甘利田、荒ぶる甘利田、葛藤する甘利田、を存分に堪能して頂きたい。ドラマからのファンは唸り、初体験の方は驚き、それは至福の時間となり、給食道の一員になれます。この作品が一人でも多くの方に届くように、応援を宜しくお願い致します！」

「岩淵規プロデューサーコメント」

本映画にご関心を持って頂きまして誠にありがとうございます。いままで「学校給食」をテーマにした映画はほとんど無いと思いますが、日本では1889年に山形の小学校で導入され、戦争の影響で中断しましたが現在まで学校給食は続いていますので、誰もが学校給食を食べたことが有ると思います。本映画は学校給食をテーマにした作品ですので、今昔の違いはありますが子供から御年配の方々が共通のテーマです。少しでも関心のある方々に応援団になって頂きたいという願いをこめて、今回クラウドファンディングという形で一緒に盛り上げたいと考えました。どうか『おいしい給食』を共に育て頂くためにも是非ご賛同ください。」